

マイクロコントローラ技術情報

技術通知 “小ピン” (78K0S/KA1+, KB1+, KU1+, KY1+) 用 インサーキット・エミュレータ QB-78K0SKX1MINI バージョンアップのお知らせ				発行番号	ZBG-CD-07-0061号	1/2
				発行日	2007年9月6日	
				発行部門	NEC エレクトロニクス株式会社 マイクロコンピュータ事業本部 汎用マイコンシステム事業部 開発ツールソリューショングループ	
文書分類	使用制限事項	○	バージョンアップ	ドキュメント誤記訂正 (正誤表)		その他
関連資料	QB-78K0SKX1MINI ユーザーズ・マニュアル			資料番号 : U17272JJ4V0UM00		
	“小ピン” (78K0S/KA1+, KB1+, KU1+, KY1+) 用 インサーキッ ト・エミュレータ QB-78K0SKX1MINI 使用制限事項の件			資料番号 : ZBG-CD-07-0052		

1. 対象製品

対象製品名	概要	管理記号 ^{注)}	バージョンアップ方法
QB-78K0SKX1MINI	“小ピン” (78K0S/KA1+, KB1+, KU1+, KY1+) 用 インサーキット・エミュレータ	A, B	お客様自身でのバージョンアップまたは 弊社持込によるバージョンアップ

管理記号 C はバージョンアップの必要はありません。

2. バージョンアップ内容

「“小ピン” (78K0S/KA1+, KB1+, KU1+, KY1+) 用 インサーキット・エミュレータ QB-78K0SKX1MINI 使用制限事項の件」 (ZBG-CD-07-0052) の No. 2 の仕様が追加され、No. 3 の使用制限事項が修正されます。
また、バージョンアップ後、管理記号は C となります。詳細は、同文書をご覧ください。

3. バージョンアップ開始時期

対象製品のバージョンアップは、2通りの方法があります。

- ・ お客様自身でのバージョンアップ
- ・ 弊社持込によるバージョンアップ

弊社持込によるバージョンアップは、2週間以上かかる場合もありますのでお客様自身によるバージョンアップを推奨いたします。

3.1 お客様自身でのバージョンアップ

2007 年 9 月 18 日よりバージョンアップ・サービスでのダウンロードが可能になります。

バージョンアップ・ファイル（ファームウェア、FPGA データ等）の最新版を下記の NEC エレクトロニクス Web サイト、バージョンアップ・サービスにて提供いたします。お客様ご自身で最新版をダウンロードしていただき、バージョンアップ・ファイルの添付文書「QB-78K0SKX1MINI バージョンアップ手順書」（ZUD-CD-07-0144）を参照して更新を行ってください。

URL: <http://www.necel.com/micro/ods/jpn/> → バージョンアップ・サービス

カテゴリ

開発ツール別 : MINICUBE シリーズ用ソフトウェア

品名 : QB-78K0SKX1MINI

バージョン : Rev.C

3.2 弊社持込によるバージョンアップ

2007 年 9 月 18 日より持ち込みバージョンアップの受け付けを開始いたします。

弊社持ち込みバージョンアップを対応いたしますので特約店または弊社営業担当までご連絡ください。

本件につきましては無償バージョンアップを行いますが、無償期間をバージョンアップ開始日から 1 年間でさせて頂きたくお願い申し上げます。なお、無償期間が過ぎますと有償バージョンアップとなりますので、なるべく無償期間内にバージョンアップされることを推奨します。詳細は、別紙を参照してください。

注) 管理記号は10桁の製造番号（シリアルNo.）の左から2桁目に表示されています。

バージョンアップを行っている場合は、統合デバッガID78K0S-QB からバージョン表示ダイアログにてバージョン情報を確認してください。

MINICUBE **** X F/W: V*.** の X が管理記号です。

QB-78K0SKX1MINI バージョンアップ手順書

1. 概要

1.1 バージョンアップの概要

本文書は、下記対象製品をお客様自身により最新管理記号へバージョンアップする手順を記述しています。

対象製品:QB-78K0SKX1MINI

管理記号^{注1} A, B

QB-78K0SKX1MINI の管理記号ごとのバージョンアップ方法を下表に示します。

製品名	バージョンアップ前	バージョンアップ方法	バージョンアップ後
QB-78K0SKX1MINI	管理記号 A, B	お客様自身でのバージョンアップ, または弊社持ち込みでのバージョンアップ	管理記号 C

QB-78K0SKX1MINI 管理記号 A, B から管理記号 C へのバージョンアップ内容を以下に示します。

下記内容^{注2}の不具合修正^{注3}をします。

- ① ソフトウェア・ブレイクポイントで停止しない不具合

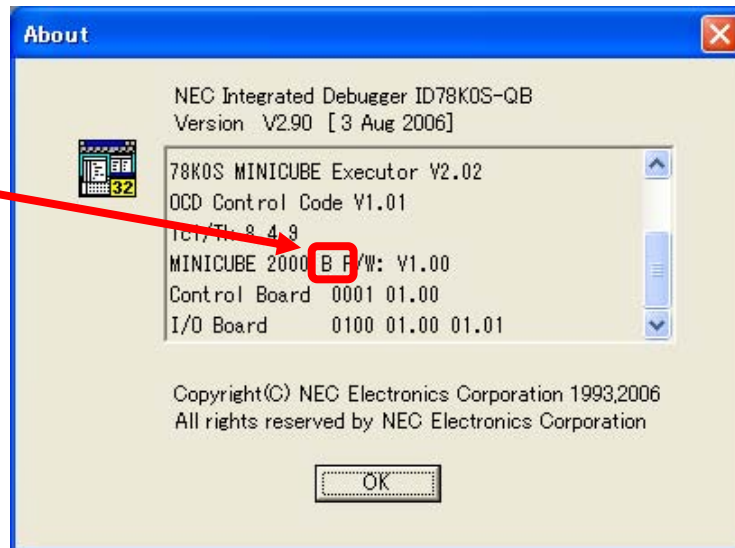
注1) 管理記号は、バージョンアップを行っていない場合、10桁の製造番号(シリアルNo.)の左から2桁目に表示されています。

バージョンアップを行っている場合は、統合デバッグ ID78K0S-QB からバージョン表示ダイアログにてバージョン情報を確認してください。

MINICUBE 2000 X F/W: V*** の X が管理記号です。

●メイン・ウィンドウ上にて、メニュー・バーの[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]を選択する。

または、**[ALT]+[H]**、**[A]**キーを順番に押す。



注2) 不具合内容の詳細は、QB-78K0SKX1MINI(管理記号 A, B, C)使用上の留意点:ZUD-CD-07-0136を参照してください。

注3) 対象製品以外の製品を本手順に従ってバージョンアップ作業しても不具合修正されません。

1.2 バージョンアップの動作環境

使用するIECUBE 用ユーティリティ「IEQBUTL.exe」の動作環境は、下記の OS になります。また、最新の Service Pack がインストールされていることを推奨します。

Windows2000

WindowsXP Home Edition

WindowsXP Professional

2. バージョンアップ手順

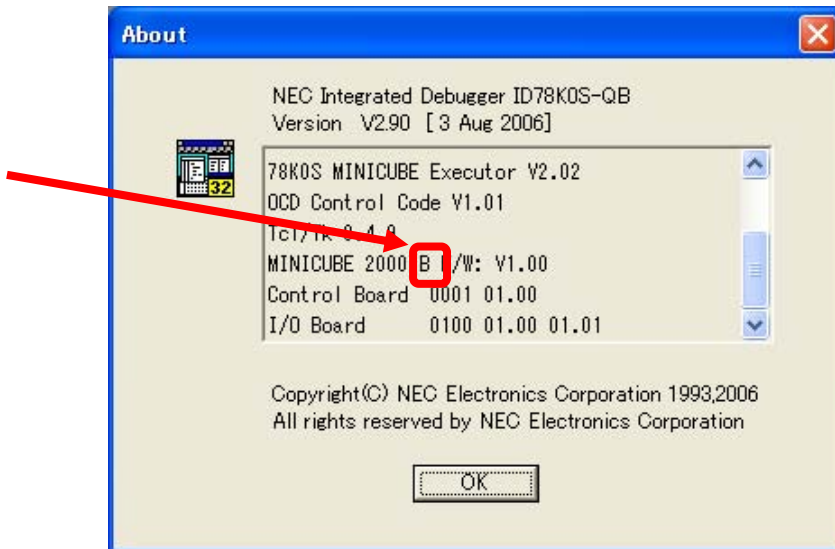
2.1 バージョンアップ前のバージョン確認

QB-78K0SMINIとホストマシンをUSBケーブルで接続します。

QB-78K0SKX1-DAの電源をONして、統合デバuggaID78K0S-QB を起動してください。

バージョン表示ダイアログにてバージョン情報で管理記号A, またはBを確認してください。

- メイン・ウィンドウ上にて、メニュー・バーの[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]を選択する。
または、**ALT**+**H**, **A**キーを順番に押す。



なお、バージョン情報が以下の場合(管理記号 C), 本手順によるバージョンアップの必要はありません。特に網掛けの部分をお願いします。

:	
MINICUBE 2000	C F/W: V1.00
Control Board	0001 01.00
I/O Board	0100 01.00 01.02

OKボタンを押し、バージョン表示ダイアログを終了してください。

統合デバuggaID78K0S-QB を終了してください。

2.2 バージョンアップ・ファイルの準備

- 1) バージョンアップ・ファイルをNECエレクトロニクスWebサイトのバージョンアップ・サービスからダウンロードしてください。

URL: <http://www.necel.com/micro/ods/jpn/> → バージョンアップ・サービス

カテゴリ

開発ツール別 : MINICUBE シリーズ用ソフトウェア

品名 : QB-78K0SKX1MINI

バージョン : Rev. C

- 2) ダウンロードしたバージョンアップ・ファイルは自己解凍形式のファイル「qb-78k0skx1mini_c.exe」にて提供しますので、「qb-78k0skx1mini_c.exe」を実行して同フォルダに解凍してください。

以下のファイルが解凍されます。

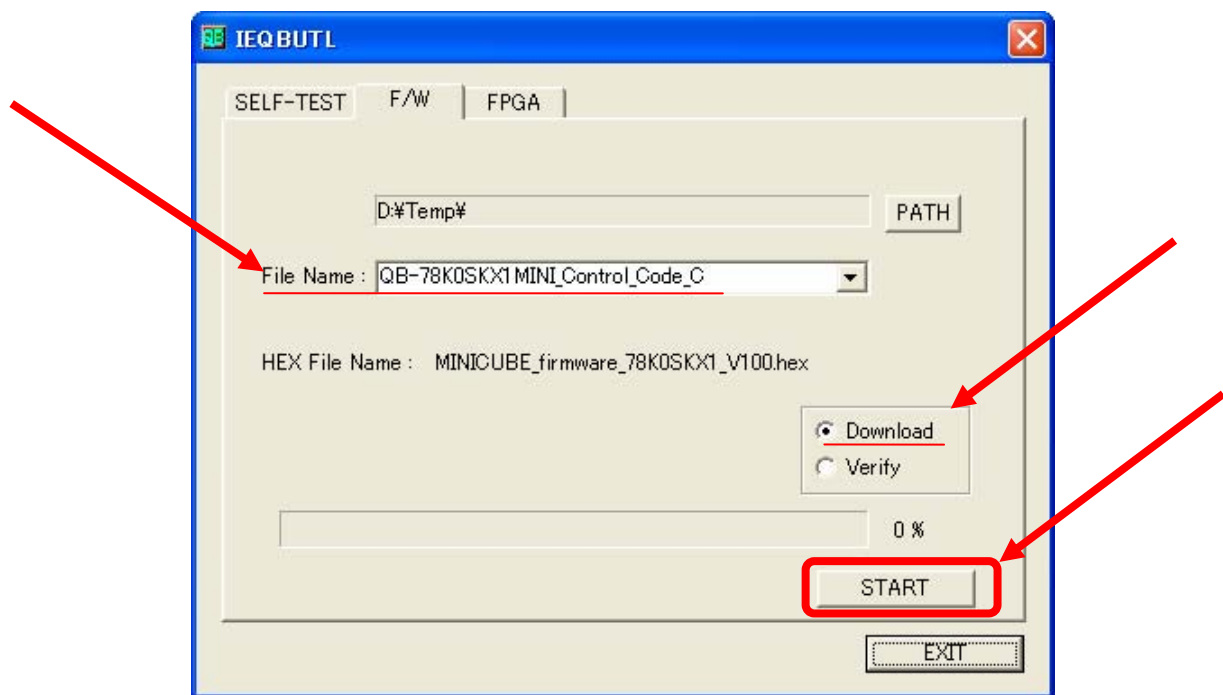
- | | |
|--|-------------------|
| a. IEQBUTL.exe | : IECUBE 用ユーティリティ |
| b. IEQBUTL.ini | : 環境設定ファイル |
| c. MINICUBE_firmware_78K0SKX1_V100.hex | : ファームウェア・データ |
| d. MINICUBE_FPGA_78K0SKX1_V102.xsvf | : FPGA データ |
| e. ZUD-CD-07-0144.pdf | : バージョンアップ手順書(和) |
| f. ZUD-CD-07-0144-e.pdf | : バージョンアップ手順書(英) |
| g. ZUD-CD-07-0136.pdf | : 使用上の留意点(和) |
| h. ZUD-CD-07-0136-e.pdf | : 使用上の留意点(英) |

2.3 ファームウェア・データの書き換え

- 1) QB-78K0SMINIとホストマシンをUSBケーブルで接続します。
- 2) QB-78K0SKX1-DAの電源をONしてください。
- 3) IECUBE用ユーティリティ「IEQBUTL.exe」を起動してください。
- 4) 次のとおり設定した後にSTARTボタンを押してください。

- 「F/W」タブを選択します。

自動的に File Name 欄は「QB-78K0SKX1MINI_Control_Code_C」が設定され、また Download が設定されます。



【注意】

PATH ボタンからファームウェア・データを検索および選択しないでください。正しくファームウェア・データを設定しません。

使用する IECUBE 用ユーティリティ「IEQBUTL.exe」は、必ず他のバージョンアップ・ファイルがあるフォルダから起動してください。

- 5) 次のメッセージが表示されますので、OKボタンを押してください。



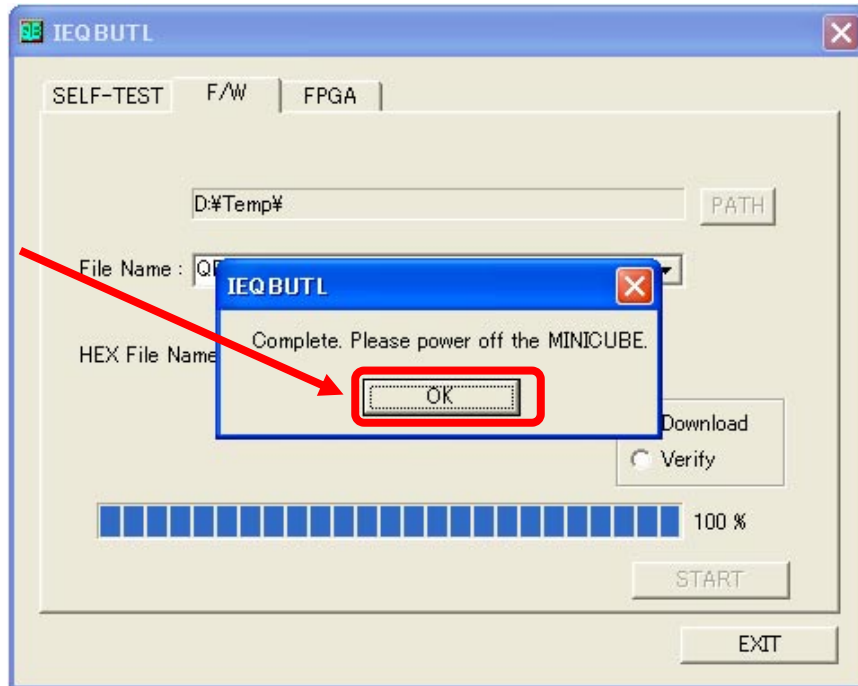
【注意】

ダウンロード中は QB-78K0SKX1-DA の電源を OFF しないでください。また、QB-78K0SMINI から USB インタフェース・ケーブルを抜かないでください。起動できなくなります。

ダウンロードに掛かる時間は、約 2 分です。

IEQBUTL から 10 分以上応答がないなど、異常が発生した場合には、IEQBUTL を強制終了させて QB-78K0SKX1-DA の電源を OFF し、更に QB-78K0SMINI から USB インタフェース・ケーブルを抜いてください。再度、1) から作業をやり直してください。

- 6) データのダウンロードが終了した後に次のメッセージが表示されますので、OKボタンを押してください。



- 7) EXITボタンを押してください。

- 8) QB-78K0SKX1-DAの電源をOFFにし、更にQB-78K0SMINIからUSBインタフェース・ケーブルを抜いてください。

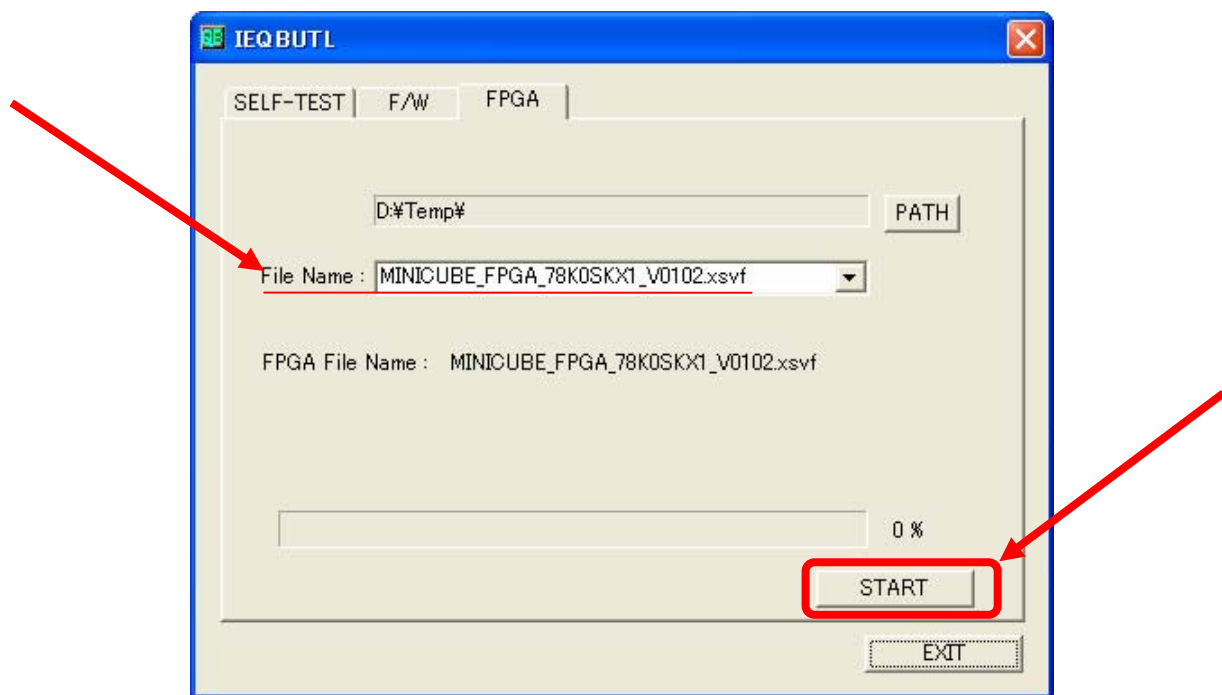
【注意】

必ずファームウェア・データの書き換え後に QB-78K0SKX1-DA の電源を OFF し、更に QB-78K0SMINI から USB インタフェース・ケーブルを抜いてください。

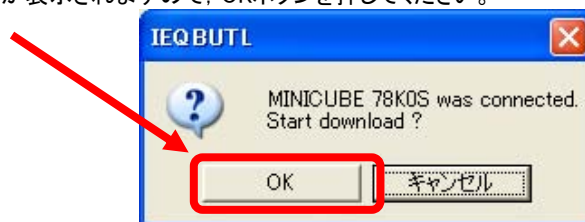
再電源 ON 後、新しいファームウェアで FPGA データの書き換えを行ってください。ファームウェア・データの書き換え後、そのまま FPGA データの書き換えを行った場合には IECUBE 用ユーティリティ「IEQBUTL.exe」がハングアップします。

2.4 FPGAデータの書き換え

- 1) QB-78K0SMINIとホストマシンをUSBケーブルで接続します。
- 2) QB-78K0SKX1-DAの電源をONしてください。
- 3) IECUBE用ユーティリティ「IEQBUTL.exe」を起動してください。
- 4) 次のとおり設定した後にSTARTボタンを押してください。
 - 「FPGA」タブを選択する。
自動的に File Name 欄は「MINICUBE_FPGA_78K0SKX1_V0102.xsvf」が設定されます。



- 5) 次のメッセージが表示されますので、OKボタンを押してください。

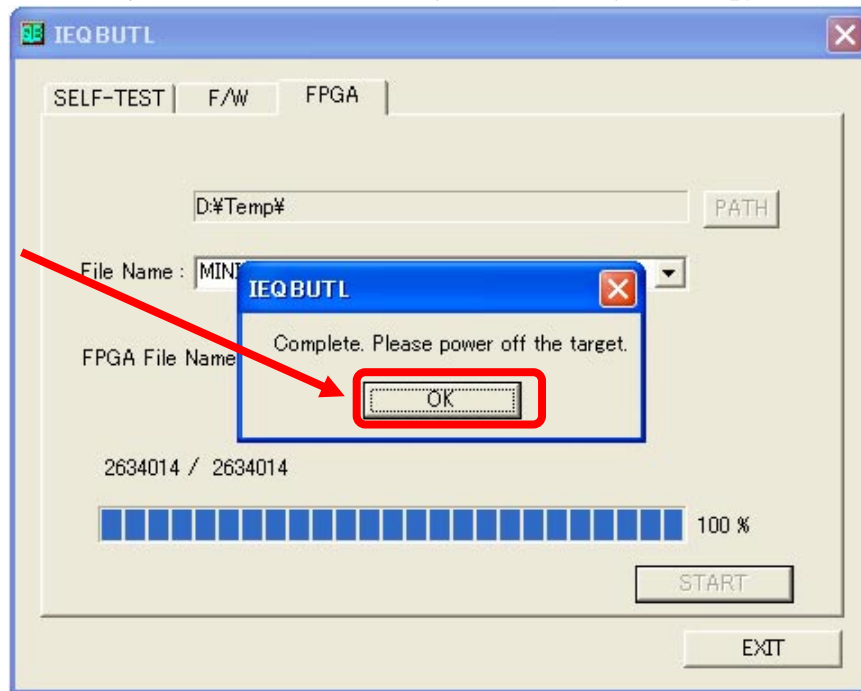


【注意】

ダウンロード中は QB-78K0SKX1-DA の電源を OFF しない、および QB-78K0SMINI から USB インタフェース・ケーブルを抜かないでください。起動できなくなります。
ダウンロードに掛かる時間は、約 2 分です。

IEQBUTL から 10 分以上応答がないなど、異常が発生した場合には、IEQBUTL を強制終了させて QB-78K0SKX1-DA の電源を OFF し、更に QB-78K0SMINI から USB インタフェース・ケーブルを抜いてください。再度、**2.3 ファームウェア・データの書き換え** から作業をやり直してください。

- 6) データのダウンロードが終了した後に次のメッセージが表示されますので、OKボタンを押してください。



- 7) EXITボタンを押してください。

- 8) QB-78K0SKX1-DAの電源をOFFにし、更にQB-78K0SMINIからUSBインタフェース・ケーブルを抜いてください。

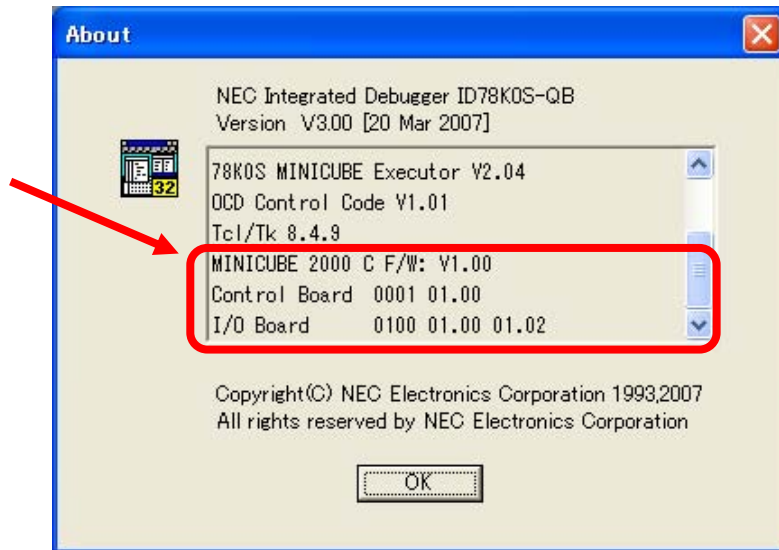
【注意】

必ずFPGAデータの書き換え後にQB-78K0SKX1-DAの電源をOFFし、更にQB-78K0SMINIからUSBインタフェース・ケーブルを抜いてください。

再電源ON後、統合デバッグID78K0S-QBを起動させてください。FPGAデータの書き換え後、そのまま統合デバッグID78K0S-QBを起動した場合にはID78K0S-QBが正常に動作しません。

2.5 バージョンアップ後のバージョン確認

- 1) 統合デバッガID78K0S-QB を起動してください。
- 2) バージョン表示ダイアログにてバージョン情報を確認してください。
 - メイン・ウィンドウ上にて、メニュー・バーの[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]を選択する。
または、**[ALT]+[H]**、**[A]**キーを順番に押す。



なお、バージョン情報が以下のとおりになっていることを確認してください。特に網掛けの部分をお願いします。

MINICUBE 2000 C F/W: V1.00
Control Board 0001 01.00
I/O Board 0100 01.00 01.02

- 3) OKボタンを押し、バージョン表示ダイアログを終了してください。
- 4) 統合デバッガID78K0S-QB を終了してください。

バージョンアップ作業は以上です。

3. バージョンアップ作業の失敗

本文書手順に沿いバージョンアップ作業を行い以下の様な状態が起こった場合は、NEC エレクトロニクスの販売員もしくは特約店販売員へお問い合わせください。

- ◆ **2.3 ファームウェア・データの書き換え**、または**2.4 FPGAデータの書き換え** が正常に行えない。
 - 例1) **2.3 ファームウェア・データの書き換え** でファームウェア・データのダウンロード中、ダウンロードが停止してしまい、何度 1) から作業をしても同じ場合
 - 例2) **2.4 FPGAデータの書き換え** でFPGAデータのダウンロード中、ダウンロードが停止してしまい、何度 **2.3 ファームウェア・データの書き換え** から作業をしても同じ場合
- ◆ **2.5 バージョンアップ後のバージョン確認** が正常に行えない。
 - 例1) 統合デバッガID78K0S-QB が起動しない場合
 - 例2) バージョン表示ダイアログのバージョン情報が指定の表示と異なる場合